

平成 25 年度（第 45 年度）事業報告

1. 概況

平成 25 年度の事業として、研究助成金は 52 名(200 万円/1 件)、海外留学補助金は 10 名(200 万円/1 件)、総額 1 億 2,400 万円の交付を実施した。

また、第 44 回研究報告会において発表された研究の中から、特に優れた研究(3 件)に対し、最優秀理事長賞(1 件につき、表彰状および副賞 100 万円)を、また、今後の活躍が期待される若手研究者(1 名)に竹中奨励賞(表彰状および副賞 50 万円)を授与した。最優秀理事長賞副賞と竹中奨励賞副賞の総額は 350 万円であった。

2. 運営について

- (1) 第 1 回定例理事会 平成 25 年 6 月 8 日開催
 - 第 1 号議案: 平成 25 年度定時評議員会招集の件
 - 第 2 号議案: 平成 24 年度事業報告、収支報告の件
 - 第 3 号議案: 研究助成資金規程の一部変更の件
 - 第 4 号議案: 公益目的事業資金規程の一部変更の件
 - 第 5 号議案: 理事長・専務理事 業務執行報告

- (2) 定時評議員会 平成 25 年 6 月 24 日開催
 - 第 1 号議案: 評議員辞任に伴う後任者選出の件
 - 第 2 号議案: 平成 24 年度事業報告、収支報告の件
 - 第 3 号議案: 研究助成資金規程の一部変更の件
 - 第 4 号議案: 公益目的事業資金規程の一部変更の件
 - 第 5 号議案: 平成 24 年度第 2 回、第 3 回および平成 25 年度第 1 回定例理事会報告の件
 - 第 6 号議案: 今後の財団活動の方向性について

- (3) 臨時評議員会 平成 25 年 6 月 24 日開催
 - 第 1 号議案: 評議員会長選定の件

- (4) 選考委員会 平成 25 年 10 月 19 日開催
 - 第 1 号議案: 平成 25 年度研究助成金および海外留学補助金交付者選出・交付総額の件

- (5) 第 2 回定例理事会 平成 25 年 10 月 19 日開催
 - 第 1 号議案: 平成 25 年度研究助成金および海外留学補助金交付者・交付総額の件
 - 第 2 号議案: 平成 24 年度財務諸表の一部修正の件
 - 第 3 号議案: 内閣府公益認定等委員会による立入検査実施報告の件
 - 第 4 号議案: 理事長・専務理事 業務執行報告

- (6) 第 1 回学術委員会 平成 26 年 2 月 1 日開催
 - 第 1 号議案: 平成 26 年度研究助成金・海外留学補助金
応募要領、申請書用紙および評価方法ガイドラインの件
 - 第 2 号議案: 学術委員候補者選出の件

- (7) 第 3 回定例理事会 平成 26 年 2 月 1 日開催
 - 第 1 号議案: 平成 25 年度事業報告・仮収支報告(平成 25 年 4 月 1 日～12 月 31 日)の件
 - 第 2 号議案: 平成 26 年度事業計画・収支予算書の件

第3号議案：平成26年度研究助成金・海外留学補助金

応募要領、申請書用紙および評価方法ガイドラインの件

第4号議案：学術委員候補者の件

第5号議案：第45回研究報告会開催の件

第6号議案：理事長・専務理事 業務執行報告

(8) 臨時選考委員会 平成26年2月6日開催

第1号議案：平成25年度研究助成金交付者1名の辞退を受け、1名繰り上げ合格させる件

(9) 臨時理事会 平成26年2月21日

第1号議案：平成25年度研究助成金交付者1名の辞退を受け、1名繰り上げ合格させる件

(10) 臨時理事会 平成26年2月27日

第1号議案：事務所移転の件

3. 事業について

(1) 助成事業

1. 平成25年度研究助成金および海外留学補助金

平成25年4月1日から6月15日まで、平成25年度研究助成金・海外留学補助金申請書の公募を実施。8月1日～8月31日に各選考委員に申請書の個別評価を実施頂いた。個別評価結果に基づき集計表を作成し選考委員会にて交付候補者を審議頂いた。選考委員会(10月19日)、第2回定例理事会(同日)、臨時選考委員会(2月6日)、臨時理事会(2月21日)の決定に基づき、研究助成金交付者52名(1件200万円)に対し計10,400万円を、海外留学補助金交付者10名(1件200万円)に対し計2,000万円の交付を実施した(総額1億2,400万円)。

2. 最優秀理事長賞

平成25年10月19日開催の研究報告会で優れた研究成果を発表した研究者3名に最優秀理事長賞(1件に対し表彰状と副賞100万円)を授与した(総額300万円)。

3. 竹中奨励賞

平成25年10月19日開催の研究報告会での発表者の中から、今後の活躍が期待される若手研究者1名に竹中奨励賞(表彰状と副賞50万円)を授与した。

(2) 研究報告会の開催

平成24年度(第44回)研究助成金交付者による研究報告会を、平成25年10月19日東京・秋葉原UDXにて開催した。交付者総数は84名、欠席者は4名。欠席理由は研究留学中のため1名、海外学会出席のため2名、当日体調不調のため1名。欠席者からは発表内容の研究報告書を受領した。

(3) 第43回助成研究報告集刊行

平成23年度(第43年度)研究助成金交付者からの研究報告をまとめた「第43回助成研究報告集」を平成26年3月に刊行した。

平成 25 年度(第 45 回)研究助成金・海外留学補助金公募および交付実数

* 研究助成金・海外留学補助金申請者数・交付者数・交付金額

	申請者数 (女性数、女性比率)	交付者数 (女性数、女性比率)	採択率 (女性採択率)
研究助成金	593 (114、19%)	52 (11、21%)	8.8% (9.6%)
海外留学補助金	186 (32、17%)	10 (2、20%)	5.4% (6.3%)
総計	779 (146、19%)	62 (13、21%)	8.0% (8.9%)

* 平成25年度(第45回)研究助成金交付者一覧

テーマ: 疾患の解明と画期的治療法の開発に関する研究 (52 名)

(五十音順・敬称略)

No.	氏名	所属機関(交付時)	研究テーマ
1	有田 恭平	横浜国立大学大学院 生命医科学研究科 構造生物学研究室	エピゲノム情報の統合機構の構造生物学的基盤
2	池ノ内 順一	九州大学大学院 理学研究院 生物科学部門 代謝生理学教室	上皮細胞特異的な脂質分子種の機能解析
3	池水 信二	熊本大学大学院 生命科学研究部 機能分子構造解析学分野	IL-23と受容体の構造生物学的認識機構の解明
4	石津 大嗣	東京大学大学院 理学系研究科 生物化学専攻	機能性小分子RNAIによる遺伝子発現抑制機構の解明
5	内田 裕之	慶應義塾大学 医学部 精神神経学教室	統合失調症・躁うつ病患者のレジリエンス: 二国間研究
6	大木 理恵子	国立がん研究センター研究所 難治がん研究分野	PHLDA3は内分泌腫瘍の新規がん抑制遺伝子である
7	大塚 文男	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻 総合内科学分野	BMP1に着目した新たな生殖内分泌調節機構とその応用
8	岡島 徹也	名古屋大学大学院 医学系研究科 機能分子制御学	細胞外O-GlcNAcによるNotchシグナル制御
9	沖米田 司	関西学院大学 理工学部 生命科学科 生命医化学専攻	閉塞性肺疾患に関わる膜タンパク質の膜発現制御機構
10	小布施 力史	北海道大学大学院 先端生命科学研究院 分子細胞生物学研究室	DNA損傷応答におけるヘテロクロマチン因子の役割
11	甲斐田 大輔	富山大学 先端ライフサイエンス拠点	mRNAスプライシング異常による発がん機構の解析
12	柏田 正樹	自治医科大学大学院 医学研究科 生化学講座 病態生化学部門	概日リズムとアレルギー性疾患発症機構のクロストーク
13	神沼 修	東京都医学総合研究所 ゲノム医科学研究分野 花粉症プロジェクト	遅発型喘息反応のT細胞による新たな発症機構の解明
14	河合 太郎	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 分子免疫制御	自然免疫による内在性因子認識と炎症誘導シグナル伝達
15	菊地 晴久	東北大学大学院 薬学研究科 医薬資源化学分野	天然抽出物の直接化学変換による新規化合物群の創出
16	菊知 充	金沢大学 子どものこころの発達研究センター	広汎性発達障害の早期診断のための診断システム開発
17	國信 洋一郎	東京大学大学院 薬学系研究科 有機合成化学教室	医薬品合成を志向するC-H結合CF3化反応の創出
18	古賀 貴子	東京大学大学院 医学系研究科 免疫学教室	免疫グロブリンによる骨粗しょう症のメカニズム
19	後藤 孔郎	大分大学 医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座	メタボリック症候群の発症予防における脾臓の役割
20	坂根 亜由子	徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 分子病態学分野	癌細胞の運命を決める細胞形態のスイッチングのしくみ
21	柴田 淳史	群馬大学 先端科学研究指導者育成ユニット 生活習慣病分野	抗腫瘍免疫応答増強へ向けたDNA損傷応答の解析
22	鈴木 志穂	東京大学医科学研究所 社会連携研究部門 細菌感染生物学	病原細菌の感染機構および宿主免疫応答の解析
23	高島 誠司	京都大学大学院 医学研究科 遺伝医学講座 分子遺伝学分野	新規生殖細胞毒性試験系の開発
24	高野 和儀	千葉大学大学院 融合科学研究科 ナノサイエンス専攻 ナノバイオロジーコース	肥大型心筋症における筋原線維形成の分子機構

No.	氏名	所属機関(交付時)	研究テーマ
25	高橋 秀依	帝京大学 薬学部 有機化学研究室	アミド及びピウレアの軸不斉の解明と創薬への応用
26	高橋 弘雄	奈良県立医科大学 先端医学研究機構 脳神経システム医科学分野	嗅覚を用いた脂質代謝異常の治療法の開発
27	竹居 光太郎	横浜市立大学大学院 生命医科学研究科 生体医科学部門 生体機能医科学研究室	神経障害に対する診断・治療薬の創成
28	塚崎 智也	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 膜分子複合機能学	細菌における外膜蛋白質を形成させる分子装置の解明
29	土屋 恭一郎	東京医科歯科大学 医学部附属病院 糖尿病・内分泌・代謝内科	内皮細胞の代謝シグナルに注目した臓器機能調節機構
30	中川 勇人	東京大学大学院 医学系研究科 消化器内科学	炎症・ストレスによる多重並行ヒットとNASH発癌
31	仲矢 道雄	九州大学大学院 薬学研究院 薬効安全性学	心筋梗塞時における筋線維芽細胞の役割解明
32	名黒 功	東京大学大学院 薬学系研究科 細胞情報学教室	生体の浸透圧ストレスの受容・応答機構の解明
33	西田 基宏	岡崎総合バイオサイエンスセンター 心循環シグナル研究部門	活性硫黄を標的とした心血管病予防治療法の開発
34	林 悠	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構	レム睡眠の意義の解明
35	半田 浩	国立国際医療研究センター研究所 分子炎症制御プロジェクト	結核菌感染下での免疫抑制レセプターの役割と機能解析
36	平田 多佳子	滋賀医科大学 医学部 医学科 生命科学講座(生物学)	リンパ球動態を制御するS1P受容体の内在化機構
37	平原 潔	千葉大学大学院 医学研究院 先進気道アレルギー学寄附講座	慢性真菌感染症を呈する免疫疾患の新規治療標的の同定
38	廣田 泰	東京大学 医学部 産婦人科	着床における子宮の胚受容能獲得の分子機構の解明
39	福田 晃久	京都大学 医学部附属病院 消化器内科学	膵臓がんにおけるクロマチンリモデリングの役割
40	福山 征光	東京大学大学院 薬学系研究科 生理化学教室	神経前駆細胞の栄養状態に応答した再活性化機構の解明
41	前島 裕子	自治医科大学 医学部 生理学講座 統合生理学部門	オキシトシンによる摂食リズム創出神経経路の解明
42	槇田 紀子	東京大学 医学部 腎臓内分泌内科 内分泌病態学	GPCRシグナル調節機構とその異常による疾患の解明
43	松井 広	東北大学大学院 医学系研究科 新医学領域創生分野	脳虚血神経障害発生メカニズムの解明と光制御の可能性
44	松崎 有未	東京医科大学 医学総合研究所 細胞センター	E3ユビキチン化酵素を標的とした組織線維化の制御
45	松田 七美	早稲田大学大学院 先進理工学研究科 生命医科学専攻 分子生化学研究室	細胞競合による代謝を介した組織恒常性と癌の制御機構
46	丸山 健太	大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 自然免疫学	破骨細胞融合阻害活性を持つ液性因子の同定
47	三浦 恭子	慶應義塾大学 医学部 生理学	ハダカデバネズミの超老化耐性・がん化耐性機構の解明
48	森田 洋行	富山大学 和漢医薬学総合研究所 資源開発部門 天然物化学分野	植物ポリケチド合成酵素へのアミノ酸欠損変異の導入
49	森本 善樹	大阪市立大学大学院 理学研究科 物質分子系専攻 合成有機化学研究室	複雑な分子の創薬開発を可能にする分子技術の創出
50	山澤 一樹	慶應義塾大学 医学部 小児科学教室	先天異常症候群におけるメチル化・ヒドロキシメチル化
51	山中 章弘	名古屋大学 環境医学研究所 ストレス受容/応答研究部門 神経系分野2	投射経路特異的な神経活動操作による情報統合機構解明
52	吉岡 和晃	金沢大学 医薬保健研究域医学系 血管分子生理学分野	血管健全性を維持する新規内皮発現分子の病態生理研究

【注】10月19日理事会で研究助成金交付者として承認を受けた富田典子氏から、辞退の申し出があった(1月23日)。臨時選考委員会、臨時理事会での審議・承認を経て、女性の次点である坂根亜由子氏に研究助成金を交付した。

*** 海外留学補助金交付者一覧（10名）**

（五十音順・敬称略）

No.	氏名	所属機関(交付時)	研究テーマ	留学先施設名
1	池内 和忠	静岡県立大学大学院 薬学研究科 医薬品製造化学教室	新規プレニルインドールアルカロイド の合成研究	コロラド州立大学
2	伊藤 達也	京都大学 医学部附属病院 臨床研究総合センター 開発企画部	国際水準の臨床開発のためのARO 機能に関する研究	ブリストル大学
3	今西 明子	大阪市立大学大学院 医学研究科 皮膚病態学	カエル皮膚抗菌ペプチドによる創傷 治癒促進効果の検討	マンチェスター大学
4	小澤 未央	九州大学大学院 医学研究院 環境医学分野 久山町研究室	食事と軽度認知機能障害・認知症の 前駆状態	ロンドン大学
5	杉浦 唯久	東京女子医科大学 心臓血管外科学講座	tissue-engineered人工血管の研究	オハイオ州立大学、ネイションワイド チルドレンズホスピタル
6	田中 雅史	東京大学大学院 人文社会系研究科 心理学研究室	鳴禽の線条体疾患モデルにおける 神経機能障害	デューク大学
7	西川 信之	名古屋市立大学大学院 医学研究科 細胞生理学分野	上皮細胞腫に着目した間質性膀胱 炎新規治療標的の探索	ブリストル大学
8	羽藤 泰	慶應義塾大学 医学部 外科学教室 呼吸器外科	がんの細胞集塊型転移の分子機構 の解明	マサチューセッツ総合病院 放射線生物学教室 エドウィン L. スティール腫瘍生物学研究室
9	古橋 和拡	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	進行性腎炎におけるTNFR1、TNFR2 の役割	ブリガムアンドウーマンズホスピタル病理 部 ハーバードメディカルスクール
10	本蔵 直樹	愛媛大学大学院 医学系研究科 分子病態医学分野	非線形光学イメージングを用いた血 管漏出の制御機構	ウブサラ大学 ルードベック研究所

第44回最優秀理事長賞 3名（1件100万円）

（五十音順・敬称略）

No.	氏名	所属機関(交付時)	研究テーマ
1	河村 和弘	聖マリアンナ医科大学 産婦人科	早発閉経の卵胞活性化に着目した新規不妊治療法の開発
2	久原 篤	甲南大学 理工学部 生物学科 生体調節学	動物の低温耐性の分子生理メカニズム
3	林 久允	東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学教室	小児性肝内胆汁うっ滞症の新規診断法及び治療薬の開発

平成25年度竹中奨励賞 1名（50万円）

（敬称略）

氏名	所属機関(交付時)	研究テーマ
井手上 賢	熊本大学大学院 自然科学研究科 生命科学講座	セントロメア由来RNAIによる染色体分離制御の解析

第 44 回 研究報告会プログラム

第 44 回 研 究 報 告 会

*日 時：2013 年 10 月 19 日（土） 11:00～17:30

*場 所：秋葉原 UDX4 階（開場 10:00～）

東京都千代田区外神田 4-14-1

T E L（03）3254-8421

- 研究報告会
 - 第 1 会場 GALLERY 11:00～17:30
 - 第 2 会場 NEXT-1 11:10～17:15
 - 第 3 会場 NEXT-3 11:10～17:25
- 特別講演会 GALLERY 12:50～13:10
- 受賞講演 GALLERY 13:10～13:20
- 交流会 GALLERY 13:20～14:20

★聴講者およびご発表者の皆様へ★

1. 本財団の規程により、事前に「秘密保持等に関する誓約書」のご提出をお願いします。
2. 総合受付（4 階 GALLERY ホワイエ内）にてネームカードをお渡しいたしますので、必ずご着用の上、会場にお入りください。
3. クロークが必要な方は、総合受付にてお申し付けください。

公益財団法人アステラス病態代謝研究会

4F・第1会場 (GALLERY)

座長	演題 No.	発表時間	発表者	所属	研究テーマ
11:00-11:10 開会の挨拶 理事長 児玉 龍彦					
小川 久雄	1-1	11:10	高野 博之	千葉大学大学院 薬学研究院 分子心血管薬理学	DPP-4による心不全制御機構の解明
	1-2	11:19	植村 明嘉	神戸大学大学院 医学研究科 血管生物学分野	内皮細胞特異的GAP1による血管新生制御機構の解明
	1-3	11:28	河合 佳子	信州大学 医学部 器官制御生理学講座	流れ刺激による脈管内皮細胞の生物学的特性の変化
大谷 直子	1-4	11:37	村上 英樹	金沢大学 医薬保健学域 機能再建学(整形外科学)	がん免疫の増強を同時に可能にする脊椎腫瘍根治手術
	1-5	11:46	高山 優子	帝京大学 理工学部 バイオサイエンス学科	CENP-A転写変動がセントロメア形成に与える影響
	1-6	11:55	幸谷 愛	東海大学 医学部 基盤診療学系 再生医療科学 造血腫瘍分野	炎症性ニッチにおける腫瘍由来分泌性小分子RNA
泉二 登志子	1-7	12:04	山田 浩司	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 生化学分野	細胞運動を司る分子クリップを標的にした制がん戦略
	1-8	12:13	谷口 浩章	同志社大学 生命医科学部 医生命システム学科 遺伝情報学	エピジェネティクスによる胃がん転移阻害法の開発
	1-9	12:22	井手上 賢	熊本大学大学院 自然科学研究科 生命科学講座	セントロメア由来RNAIによる染色体分離制御の解析
12:50~13:10	特別講演 「加齢性難聴のアンチエイジングモデルマウス：その発見とメカニズム解析」 東北大学大学院 医学研究科 教授 大隅 典子				
13:10~13:20	平成24年度 竹中奨励賞受賞講演 国立遺伝学研究所 伊原 伸治 先生				
13:20~14:20	第1会場B 交流会				
山本 一夫	1-10	14:30	一戸 猛志	東京大学 医科学研究所 感染症国際研究センター 感染制御系ウイルス学分野	ミトコンドリアを介した新しいウイルス認識機構の解析
	1-11	14:39	伊東 史子	東京薬科大学 生命科学部 心血管医科学研究室	がん脈管新生におけるTGF-β シグナルの生体解析
	1-12	14:48	後藤 英仁	愛知県がんセンター研究所 発がん制御研究部	Aurora A阻害性ペプチドの開発
上田 啓次	1-13	14:57	齋藤 正夫	山梨大学大学院 医学工学総合研究部 医学教育センター	がん-上皮細胞間相互作用によるがん悪化機構の解明
	1-14	15:06	斉藤 寿仁	熊本大学大学院 自然科学研究科 複合新領域科学	ヒト好中球の細胞外クロマチン形成による感染防御
	1-15	15:15	吉田 清嗣	東京慈恵会医科大学 生化学講座	腫瘍悪性化の分子機構と癌治療への応用
今井 由美子	1-16	15:24	大熊 芳明	富山大学大学院 医学薬学研究部 遺伝情報制御学研究室	メディエーターによる発癌プロモーター刺激の機構解明
	1-17	15:33	三室 仁美	東京大学 医科学研究所 感染症国際研究センター 感染制御系 細菌学分野	ヘリコバクターピロリ感染による疾患発症の分子基盤
	1-18	15:42	伊藤 利洋	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 免疫病理学	インフルエンザウイルス感染症に対する新たな治療戦略
15:51~16:00	休憩 <喫茶スペース & 第1会場B>				
三輪 聡一	1-19	16:00	絹川 真太郎	北海道大学大学院 医学研究科 循環病態内科学	ナチュラルキラーT細胞活性化による心不全治療法開発
	1-20	16:09	真田 昌爾	大阪大学大学院 医学系研究科 循環器内科学	心不全を重症化する新しい内因性免疫共役機序の解明
	1-21	16:18	脇坂 尚宏	金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	舌癌pN0リンパ節内リンパ管数による後発転移の推定
塩見 美喜子	1-22	16:27	田久保 圭誉	慶應義塾大学 医学部 発生・分化生物学	代謝プログラムの理解に基づいた幹細胞操作技術の開発
	1-23	16:36	富川 順子	国立成育医療研究センター研究所 周産期病態研究部	幹細胞分化に伴ったクロマチン構造変化の解析
	1-24	16:45	阪口 政清	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 細胞生物学分野	CD133のリガンド同定によるがん幹細胞特性の解析
児玉 龍彦	1-25	16:54	佐藤 薫	東京大学大学院 理学系研究科 生物化学専攻	生殖細胞特異的RNAサイレンシング機構に関する研究
	1-26	17:03	田中 敬	京都大学大学院 医学研究科 分子遺伝学研究分野	精子幹細胞の自己複製分裂における活性酸素の役割
	1-27	17:12	河村 和弘	聖マリアンナ医科大学 産婦人科	早発閉経の卵胞活性化に着目した新規不妊治療法の開発
	1-28	17:21	杉浦 至郎	あいち小児保健医療総合センター アレルギー科	乳児健診で情報提供を行い時間外受診者を減少させる。

4F・第2会場 (NEXT-1)

11:00-11:10		開会の挨拶 理事長 児玉 龍彦 (第1会場にて)			
座長	演題 No.	発表時間	発表者	所属	研究テーマ
熊ノ郷 淳	2-1	11:10	松山 州徳	国立感染症研究所 ウイルス第三部四室	プロテアーゼ阻害剤による呼吸器系ウイルスの制御
	2-2	11:19	鈴木 元治郎	理化学研究所 脳科学総合研究センター タンパク質構造疾患研究グループ	プリオン化による抗真菌剤耐性獲得機構の研究
	2-3	11:28	林 久允	東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学教室	小児性肝内胆汁うっ滞症の新規診断法及び治療薬の開発
小川 佳宏	2-4	11:37	山下 政克	愛媛大学大学院 医学系研究科 免疫学講座	Bach2による慢性炎症のエピゲノム制御機構の解明
	2-5	11:46	七田 崇	慶應義塾大学 医学部 微生物学・免疫学教室	炎症性疾患における炎症惹起と組織修復のメカニズム
	2-6	11:55	稲田 明理	九州大学大学院 医学研究院 先端医療医学 糖尿病遺伝子分野	膵管上皮細胞からβ 細胞への分化に関わる転写因子
中里 雅光	2-7	12:04	田口 久美子	星薬科大学 医薬品化学研究所 機能形態学研究室	糖尿病性血管障害時におけるGRK2関与のメカニズム
	2-8	12:13	今城 健人	横浜市立大学大学院 医学研究科 分子消化管内科学	NASH病態進展におけるエンドトキシンの役割の解明
	2-9	12:22	徳永 文稔	群馬大学 生体調節研究所 分子細胞制御分野	炎症制御に関与する直鎖状ユビキチン結合因子の探索
12:50~13:10	特別講演 「加齢性難聴のアンチエイジングモデルマウス：その発見とメカニズム解析」 東北大学大学院 医学研究科 教授 大隅 典子				
13:10~13:20	第1会場	平成24年度 竹中奨励賞受賞講演 国立遺伝学研究所 伊原 伸治 先生			
13:20~14:20	第1会場 B	交流会			
高柳 広	2-10	14:30	地主 将久	北海道大学 遺伝子病制御研究所 附属感染症研究センター	自然免疫制御機構に着目した生活習慣病発症因子の同定
	2-11	14:39	海川 正人	琉球大学大学院 医学研究科 医化学講座	アンジオポエチン様蛋白質による免疫細胞活性制御
	2-12	14:48	石坂 彩	微生物化学研究所 基盤生物研究部	早老症原因遺伝子WRNによる新規転写調節機構の解明
佐々木 雄彦	2-13	14:57	川尻 剛照	金沢大学大学院 医薬保健研究域医学系 臓器機能制御学・循環器内科	PCSK9遺伝子異常症の脂質代謝異常と動脈硬化症
	2-14	15:06	丸山 玲緒	札幌医科大学 医学部 分子生物学講座	慢性胃炎において病的意義を持つ長鎖ncRNAの探索
	2-15	15:15	菅波 孝祥	東京医科歯科大学 歯医学総合研究科 臓器代謝ネットワーク講座	代謝シグナルによる炎症の慢性化機構の解明と医学応用
竹居 孝二	2-16	15:24	岡野 純子	滋賀医科大学 解剖学講座 生体機能形態学部門	レチノイン酸とアラキドン酸経路を用いた育毛剤の開発
	2-17	15:33	西頭 英起	宮崎大学 医学部 機能生化学	筋萎縮性側索硬化症の病態分子メカニズムの解明
	2-18	15:42	小澤 岳昌	東京大学大学院 理学系研究科 化学専攻 分析化学研究室	光応答キナーゼを用いた細胞内シグナル分別機構の解明
15:51~16:00		休憩 <喫茶スペース & 第1会場B>			
山下 敦子	2-19	16:00	竹内 理	京都大学 ウイルス研究所 感染防御研究分野	RNA分解による自然免疫調節メカニズムの解析
	2-20	16:09	田邊 賢司	東京女子医科大学 総合研究所 テニュアトラック	EGF受容体によるエンドソームダイナミクスの制御
	2-21	16:18	白石 充典	九州大学大学院 薬学研究院 蛋白質創薬学分野	高親和性型ヒスタミン受容体の安定化と構造解析
	2-22	16:27	大内 淑代	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 細胞組織学分野	紫外線感受新規光受容細胞の細胞分化機構と機能の解明
若槻 壮市	2-23	16:36	杉山 成	大阪大学大学院 理学研究科 化学専攻	創薬スクリーニングを目指した新規蛋白質結晶強化技術
	2-24	16:45	濱崎 万穂	大阪大学大学院 医学系研究科 遺伝学教室	ナノレベル光・電子顕微鏡相関法による細胞機能の解明
	2-25	16:54	伊野部 智由	富山大学 先端ライフサイエンス拠点	プロテアソームによる蛋白質分解の分子機構
	2-26	17:03	河原 康一	鹿児島大学大学院 歯医学総合研究科 腫瘍学講座 分子腫瘍学分野	核小体ストレスの生体イメージング技術とその治療応用

4F・第3会場 (NEXT-3)

11:00-11:10		開会の挨拶 理事長 児玉 龍彦 (第1会場にて)			
座長	演題 No.	発表時間	発表者	所属	研究テーマ
一條 秀憲	3-1	11:10	久原 篤	甲南大学 理工学部 生物学科 生体調節学	動物の低温耐性の分子生理メカニズム
	3-2	11:19	黒田 貴雄	同志社大学 高等研究教育機構	幹細胞のストレス応答機構が神経分化制御に果たす役割
	3-3	11:28	小林 和人	福島県立医科大学 医学部 生体機能研究部門	高頻度逆行性遺伝子導入による神経疾患治療技術の開発
尾崎 紀夫	3-4	11:37	中村 克樹	京都大学 霊長類研究所 高次脳機能分野	モノアミン減少による霊長類うつ病モデルの作出
	3-5	11:46	吉原 誠一	奈良県立医科大学 先端医学研究機構 脳神経システム医科学	脳梗塞治療を目指した成体脳における神経回路再編機構
	3-6	11:55	毛利 彰宏	名城大学 薬学部 病態解析学	臨床・基礎研究のクロストークによる精神疾患の克服
南 雅文	3-7	12:04	池田 和隆	東京都医学総合研究所 依存性薬物プロジェクト	ドーパミン非依存性行動制御メカニズムの解明
	3-8	12:13	野村 洋	東京大学大学院 薬学系研究科 薬品作用学教室	不安障害の発現を担う神経回路の解明
	3-9	12:22	羽田 沙緒里	北海道大学大学院 薬学研究院 神経科学研究室	関連ペプチド解析によるアルツハイマー病発症機構解明
12:50~13:10	第1会場	特別講演 「加齢性難聴のアンチエイジングモデルマウス：その発見とメカニズム解析」 東北大学大学院 医学研究科 教授 大隅 典子			
13:10~13:20		平成24年度 竹中奨励賞受賞講演 国立遺伝学研究所 伊原 伸治 先生			
13:20~14:20	第1会場B	交流会			
上杉 志成	3-10	14:30	香月 博志	熊本大学大学院 生命科学部 薬物活性学分野	オレキシニューロンの小胞体ストレスと生活習慣病
	3-11	14:39	板東 良雄	旭川医科大学 解剖学講座 機能形態学分野	脱髄疾患モデルを用いた新しい脱髄メカニズムの解明
	3-12	14:48	佐藤 明子	広島大学大学院 総合科学研究科 行動科学講座	明暗順応をつかさどる色素顆粒運動の分子機構の解明
根岸 学	3-13	14:57	杉 拓磨	京都大学 物質-細胞統合システム拠点	記憶をコードするエピジェネティック因子の同定
	3-14	15:06	堅田 明子	九州大学大学院 医学研究院 応用幹細胞医学講座 基盤幹細胞学分野	酸素濃度が神経分化に及ぼす影響とその分子機構解明
	3-15	15:15	塩崎 一裕	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 細胞シグナル研究室	ストレス応答を制御するMAPK-TORクロストーク
大嶋 孝志	3-16	15:24	鈴木 孝禎	京都府立医科大学大学院 医学研究科 医薬品化学	チューブリンアセチル化剤の創製と医薬品への応用
	3-17	15:33	岡野 健太郎	東北大学大学院 薬学研究科 分子薬科学専攻 医薬製造化学分野	動的速度論的分割を鍵とするアザスピロ環の不斉構築
	3-18	15:42	向 高弘	神戸薬科大学 薬品物理化学研究室	放射線により誘導される酵素を標的とする治療薬剤
15:51~16:00	休憩 <喫茶スペース & 第1会場B>				
藤井 信孝	3-19	16:00	寺井 琢也	東京大学大学院 薬学系研究科 薬品代謝学教室	長寿命発光プローブを活用した酵素阻害剤の探索
	3-20	16:09	横島 聡	名古屋大学大学院 創薬科学研究科 天然物化学分野	高度な縮環構造を有するアルカロイドの全合成研究
	3-21	16:18	淡川 孝義	東京大学大学院 薬学系研究科 天然物化学教室	糸状菌二次代謝物合成酵素遺伝子による物質生産系構築
袖岡 幹子	3-22	16:27	滝田 良	東京大学大学院 薬学系研究科 基礎有機化学教室	カルボランアニオンを基盤とする機能性分子群創製
	3-23	16:36	小笠原 正道	北海道大学 触媒化学研究センター	生理活性を有する天然物アレン化合物の触媒的不斉合成
	3-24	16:45	東田 千尋	富山大学 和漢医薬学総合研究所 神経機能学分野	アルツハイマー病を改善する新しい薬物とその分子機序
井上 将行	3-25	16:54	脇本 敏幸	東京大学大学院 薬学系研究科 天然物化学教室	カリクリンAの生合成遺伝子ならびに生産菌の解明
	3-26	17:03	佐々木 茂貴	九州大学大学院 薬学研究院 創薬科学専攻 生物有機合成化学分野	8位酸化グアノシンの特異的捕捉分子の開発
	3-27	17:12	中田 雅久	早稲田大学 理工学術院 先進理工学研究科 化学・生命化学専攻	FR182877簡略化構造の不斉合成と生物活性評価

公益財団法人アステラス病態代謝研究会

＊＊ご発表者の方へお願い＊＊

1. 発表時間：7分 討論時間：2分（時間厳守願います。）

2. 発表形式

PCアプリケーション：PowerPoint、Keynote（MAC）

- PCは会場にご用意します。ファイルを保存したUSBメモリ、CD-ROMをご用意ください。ただし、動画の貼り付けがある場合は、ご自身のPC本体をご用意ください。

- 事前にPowerPointデータは、作成に使用されたPC以外で再度チェックされる事をお願いします。（フォントはOSに入っている標準フォント）

- 発表用と同等のPC機種を試写確認用として、会場にご用意します。

受付前に必ずファイル動作および文字化け等の確認を行ってください。

3. 発表時間45分前までには、内容確認後のUSBメモリ等を4階NEXT-2のメディア受付にご提出ください。

4. 前演者の発表開始時（10分前）には、次演者席にお着きください。